



郷土しりょうかん

わたりちょうりつきょうどしりょうかん
巨理町立郷土資料館

〒989-2351 巨理郡巨理町字西郷 140

Tel 0223-34-8701 Fax 0223-34-8709

E-mail kyoudo@town.watari.miyagi.jp



大雄寺山門

町指定の文化財

大雄寺山門

この山門は、江戸時代末期の文政2年(1819)に建てられたといわれています。寺の正面に東向きに建てられており、三間一戸二階楼門とよばれる古建築様式です。下の階の正面に「萬松山」の額があります。建物全体は唐様(中国風)です。柱はいずれも八角形で石の礎盤があり、本柱をつなぐ虹梁(やや反りを持たせて作った化粧梁)に中備(*注1)として巻股が置かれていて、それが中高で建物全体に調和が取れています。屋根の垂木は隠し垂木で山門の建築には少ないものであるため、全国的にも貴重な珍しい山門であるといわれています。両脇の間には簡単な金剛柵(*注2)を設けてあり、かつて仁王像が置かれていたとも伝えられています。

平成10年(1998)8月に、町指定文化財となりました。

注1 中備：柱上の組物と組物との間に入れる装置

注2 金剛柵：寺院の仁王門の前面の腰部に設けた柵

次号の「郷土しりょうかん」は、10月に発行する予定です。

郷土資料館、図書館、各公共施設の窓口にありますのでご覧ください。



— 亘理の縄文時代 — 開催中

今年度1回目となるミニ展示「亘理の縄文時代」を企画展示室において8月24日(日)まで開催しています。

亘理には、縄文時代の遺跡が数多くあり、そのうち発掘調査が行われた縄文時代後期から晩期(3,000年~4,000年前)の「樁貝塚」や「畑中貝塚」などから出土した縄文土器や石器、骨角器などを展示しています。

常設展示と併せてご覧いただけますので、ぜひご来館ください。



展示の様子



作成の様子

ミニ展示体験会「編布コースターを作ろう」

この展示に関連して、縄文時代の遺跡からみつかったいる日本最古の布「編布(あんぎん)」の編み方を復原して、麻のコースターを作ってみませんか？

日時 8月7日、14日、21日 10:00~11:30

場所 郷土資料館企画展示室

対象 どなたでも(小学4年生以下は保護者同伴)

定員 1回につき10人 先着順

費用 100円

ピアノ/弾き語りライブを楽しみました

6月8日(日)に悠里館1階のエントランスホールで、フロアコンサートを開催しました。今年の1回目は、シンガーソングライターの佐藤美佐子さんをお迎えしました。

佐藤さんは社会人になってからピアノの弾き語りを始められ、現在は白石市在住で各幼稚園・学校・福祉施設・病院などで演奏活動をなさっています。2005年1月「サウンドウェーブ2005」全国大会でのフレンドシップ賞受賞をはじめ、数多くの賞を受賞していらっしゃいます。

今回は、「いい日旅立ち」「蘇州夜曲」「ハナミズキ」「秋桜」「君を忘れない」「涙そうそう」「浜辺の歌」「花」「糸」など、多くの曲が披露されました。85名の来場者は、佐藤さんの演奏と歌声に惜しみない拍手をおくっていました。



ちよこつと資料館に来てみよう！



小中学生のみなさんは7月19日から待望の夏休みに入り、楽しく過ごしていることと思います。郷土資料館では、小学生のみなさんがいつもと違った体験に挑戦できる、夏休み限定の“ちよこつと体験”を今年も行っていきます。参加費は無料ですので、興味のある人はぜひ来てください！

学習室では

日時限定の体験会を行っています。

7/29：武士の道具を見よう

8/5：むかしの道具にふれてみよう

- 火の道具 -

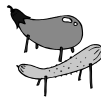
8/12：作ってみよう 盆の棚物作り

8/19：作ってみよう

そろばん玉のコマ作り

時間はいずれも午前10時30分～11時、

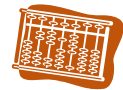
午後1時30分～2時の1日2回です。



展示室では

7月23日から、縄文土器にさわったり、縄目のひもを転がして縄文土器と同じ文様をつけるコーナーや、帳場に座って5珠のそろばんを使ったり、昔の机に座って昔の教科書や雑誌を見たり、成実木像のぬりえをするコーナーなどがあります。

また、普段は写真撮影のできない室内で記念撮影ができるコーナーもあります！



刀に触れる参加者



棚物を作る参加者

成実公霊屋ご開帳

初代亙理領主伊達成実の眠る霊屋が、歴代領主の墓所とともに亙理町泉ヶ入の大雄寺境内にあります。成実は、正保3年(1646)亙理で79歳の生涯を閉じました。後に、初代仙台藩主伊達政宗の片腕として活躍した成実にふさわしい霊屋が建てられ、その後、軍配を持つ甲冑像が中に安置されました。この霊屋と甲冑像はともに宮城県の指定文化財になっています。現在の霊屋は平成11年までに解体修復彩色工事が行われ、柵がめぐらされていますが、**8月16日(土)8:30から16:30まで一般公開**します。また、この日は**10:00からと14:00からの2回現地解説会を実施**します。ぜひお参りください！

写真を探しています！

資料館では、来年の1月27日(火)から3月22日(日)まで「写真でみる亙理のうつりかわり」についてのテーマ展を開催する予定です。

この展示をより充実したものにするため、昭和40年代頃までの、町内の風景や行事を写した写真を探しています。

このような写真をお持ちの方は生涯学習課文化財班まで、ぜひご連絡ください。よろしくお願ひします。

生涯学習課文化財班(郷土資料館内)
電話 34-8701

郷土資料館カレンダー



8月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 フロア コンサ ート	4	5 ミニ 体験会 火の道具	6	7 ミニ 体験会	8	9 年中行 事講座 灯籠作り
10	11	12 ミニ 体験会 盆の棚物	13	14 ミニ 体験会	15	16
17	18	19 ミニ 体験会 コマ作り	20	21 ミニ 体験会	22	23 子ども 講座・ 勾玉作り
24 ミニ 展示 最終日	25	26	27	28	29 資料 整理日	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 敬老 の日	16 振替 休館	17	18	19	20
21	22	23 秋分 の日	24	25	26 資料 整理日	27
28	29	30				

開館時間 9:00 ~ 16:30 (入館は16:00まで)

は休館日

どこでもパスポート以外のパスポート利用日

利用状況

H 20. 6. 1 ~ 7. 31

じょうせつてん
常設展

資料館を開館した日..... 49日間

観覧者数

こじん..... 339人

団体..... 158人

合計..... 497人(1日平均10人)



どこでもパスポート利用者

利用日数..... 49日

利用者数

町内..... 164人

町外..... 38人

合計..... 202人 (利用日平均4人)

おわりに

夏に行われる代表的な年中行事「盆」は、正月と並んで日本人にとって最も重要な行事です。仏壇の前に盆提灯ぼんちようちんを飾り、河原や辻、家の前などでご先祖様を迎える「迎え火」をたくのは、日本各地で見られる光景です。また、町や村の広場では、歌に合わせてにぎやかに盆踊りが踊られます。普段は都会で働いている人も、この時期、盆の祭りをするために故郷こきょうに帰ることが多いようです。死んだ人の靈魂れいこんは、一般に仏様しやうりやう、精霊様といわれますが、盆の行事はそれを迎えて祀る死者供養、先祖供養のためのものです。盆棚ぼんだなを作り、畑の作物や小麦粉、そうめんなどを供えます。精霊様は、馬に乗って荷物を牛に背負わせて帰ってこられるので、きゅうりやナスで精霊様の乗る馬や牛を作って一緒に飾ります。

郷土資料館では、ミニ体験会で「盆たなものの棚物作り」を行うほか、常設展示室にも「盆」に関わる展示品もあります。夏休みに「どこでもパスポート」を利用して、是非遊びに来てください。

